2027年度

AN共通日程方式第1期

試験日	2月3日(水)・2月4日(木)・2月5日(金)　※試験日自由選択	
実施学部	学部	法学部(第一部<昼間部>,第二部<夜間部>)/経済学部/商学部/国際関係学部/危機管理学部/スポーツ科学部
	短期大学部	ビジネス教養学科
試験場	東京, 三島　※三島は2月3日のみ	

※試験日が異なれば, 複数の学部・学科に出願できる。また, 異なる試験日で同一学部・学科に出願することも可能。
※原則として同一試験日に複数の学部・学科を併願することはできない。ただし, 法学部は同一試験日に学科間の併願および第一部(昼間部), 第二部(夜間部)との併願も可能。第一部(昼間部)法律学科と法律学科法曹コースとの併願は不可。
※第1期で複数日程に同時出願する場合, 入学検定料割引制度が適用される(入学検定料割引制度の詳細は裏表紙参照)。

■時間割・試験日別実施教科・科目

試験日によって受験できる科目が異なりますのでご注意ください。

時限	時間・配点	教科	科目		試験日 2月3日	2月4日	2月5日
1	10:00～11:00(60分)100点	国語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」		●	●	●
2	11:50～12:50 (60分)100点	地理歴史	「歴史総合, 日本史探究」	1教科 1科目選択	●	●	●
			「歴史総合, 世界史探究」		●	●	●
			「地理総合, 地理探究」*1		●	–	–
		公民	「公共, 政治・経済」		●	●	●
		数学*2	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」		●	●	–
3	14:00～15:00 (60分)100点	外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」		●	●	●

＊1　「地理総合, 地理探究」は, 2月3日のみ実施。
＊2　数学は, 2月3日・4日に実施(2月5日は実施なし)。

■学部別指定科目等一覧

学部	学科・募集人員	受験教科科目数	教科	科目	配点
法学部	法律学科(法曹コース含む) 140名 政治経済学科 90名 新聞学科 35名 経営法学科 35名 公共政策学科 60名 法律学科(第二部) 20名	3教科3科目	国語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」	100
経済学部	経済学科(国際コースを含む) 195名 産業経営学科 75名 金融公共経済学科 40名		地理歴史 公民 数学	「地理総合, 地理探究」,「歴史総合, 日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「公共, 政治・経済」,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」のうちから1科目選択※ ※試験日によって受験できる科目が異なります。(上記「■時間割・試験日別実施教科・科目」参照)	100
商学部	商業学科 140名 経営学科 70名 会計学科 50名				
国際関係学部	国際総合政策学科 70名 国際教養学科 55名		外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
危機管理学部	危機管理学科 80名				
スポーツ科学部	競技スポーツ学科 62名				
短期大学部 三島校舎	ビジネス教養学科 6名 ※「AN方式」の募集人員は, 第1期・第2期を合わせた人数とする。	※短期大学部は3教科を必ず受験し, そのうち高得点の1教科を合否判定に使用する。			

※第1期の合否判定は, 2月3日・4日・5日の各試験の得点を中央値補正法による得点調整を行い, 得点調整後の総合点で合否判定する。同一人物が複数日に受験した場合は, 試験日ごとに合否判定する。
※第一部(昼間部)法律学科法曹コース志願者は, 法曹コースへの出願が必要。なお, 法曹コースに不合格となっても法律学科に合格することがある。
※経済学科国際コース志願者は, 国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は, 経済学科合格者の中から外国語の成績により判定するため, 外国語の基準を満たしてない場合は, 国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。
※AN方式第1期の募集人員は, 3日間の試験を合わせた人数とする。

■AN方式における外部の英語資格・検定試験スコア利用について

外部の英語資格・検定試験のスコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。
※スコアを提出した場合はAN方式第1期の外国語の試験を受験する必要は無いが, AN方式第1期の外国語の試験を受験した場合は, 高得点の方を合否判定に使用する。

英語資格・検定試験		得点換算 90点に換算	80点に換算	70点に換算
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)		2,304以上	2,142以上	1,980以上
TEAP(R/L+W/S)		309以上	267以上	225以上
GTEC		1,180以上	1,055以上	930以上
IELTS™		5.5以上	5.0以上	4.5以上
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上

・外部の英語試験・検定試験のスコアを換算した得点とAN方式第1期の外国語の得点のうち高得点の方を外国語の得点として中央値補正法による得点に換算し合否判定に使用する。
・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
・実用英語技能検定については, 2級以上を受験し, 4技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
・TOEFL ITP®のスコアは利用することができない。
・各資格・検定試験のスコアは, 2025年1月以降に受験したものに限り有効とする。

AN共通日程方式第2期

試験日	2月20日(土)	
実施学部	学部	法学部(第一部<昼間部>,第二部<夜間部>)/経済学部/商学部/国際関係学部
	短期大学部	ビジネス教養学科
試験場	東京, 三島	

※原則として同一試験日に複数の学部・学科を併願することはできない。ただし, 法学部は同一試験日に学科間の併願および第一部(昼間部), 第二部(夜間部)との併願も可能。第一部(昼間部)法律学科と法律学科法曹コースとの併願は不可。

■時間割・実施教科・科目

試験日によって受験できる科目が異なりますのでご注意ください。

時限	時間・配点	教 科	科目	
1	10:00～11:00 (60分)100点	国語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」	
2	11:50～12:50 (60分)100点	地理歴史	「歴史総合, 日本史探究」	1教科1科目選択
			「歴史総合, 世界史探究」	
		公民	「公共, 政治・経済」	
		数学	「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」	
3	14:00～15:00 (60分)100点	外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	

■学部別指定科目等一覧

学部	学科・募集人員	受験教科科目数	教科	科目	配点
法学部	法律学科(法曹コース含む) 35名 政治経済学科 30名 新聞学科 10名 経営法学科 10名 公共政策学科 10名 法律学科(第二部) 20名	3教科3科目	国語	「現代の国語, 言語文化(漢文を除く)」	100
経済学部	経済学科(国際コースを含む) 45名 産業経営学科 20名 金融公共経済学科 10名		地理歴史 公民 数学	「歴史総合, 日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「公共, 政治・経済」,「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A(図形の性質, 場合の数と確率), 数学B(数列), 数学C(ベクトル)」のうちから1科目選択	100
商学部	商業学科 65名 経営学科 30名 会計学科 25名				
国際関係学部	国際総合政策学科 45名 国際教養学科 35名		外国語	「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」	100
短期大学部 三島校舎	ビジネス教養学科 6名 ※「AN方式」の募集人員は, 第1期・第2期を合わせた人数とする。	※短期大学部は3教科を必ず受験し, そのうち高得点の1教科を合否判定に使用する。			

※上記の得点を標準化得点に換算し, 合否判定する。
※第一部(昼間部)法律学科法曹コース志願者は, 法曹コースへの出願が必要。なお, 法曹コースに不合格となっても法律学科に合格することがある。
※経済学科国際コース志願者は, 国際コースへの出願が必要。国際コースの合否は, 経済学科合格者の中から外国語の成績により判定するため, 外国語の基準を満たしてない場合は, 国際コースには不合格となっても経済学科に合格となる。

■AN方式における外部の英語資格・検定試験スコア利用について

外部の英語資格・検定試験のスコアを下記の換算基準により外国語の得点として利用することができます。
※スコアを提出した場合はAN方式第2期の外国語の試験を受験する必要は無いが, AN方式第2期の外国語の試験を受験した場合は, 高得点の方を合否判定に使用する。

英語資格・検定試験		得点換算		
		90点に換算	80点に換算	70点に換算
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)		2,304以上	2,142以上	1,980以上
TEAP(R/L+W/S)		309以上	267以上	225以上
GTEC		1,180以上	1,055以上	930以上
IELTS™		5.5以上	5.0以上	4.5以上
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上

・外部の英語試験・検定試験のスコアを換算した得点とAN方式第2期の外国語の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定に使用する。
・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行わない。
・実用英語技能検定については, 2級以上を受験し, 4技能のすべてのスコアを取得していること(合格・不合格は問わない)。
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用いる。
・TOEFL ITP®のスコアは利用することができない。
・各資格・検定試験のスコアは, 2025年1月以降に受験したものに限り有効とする。